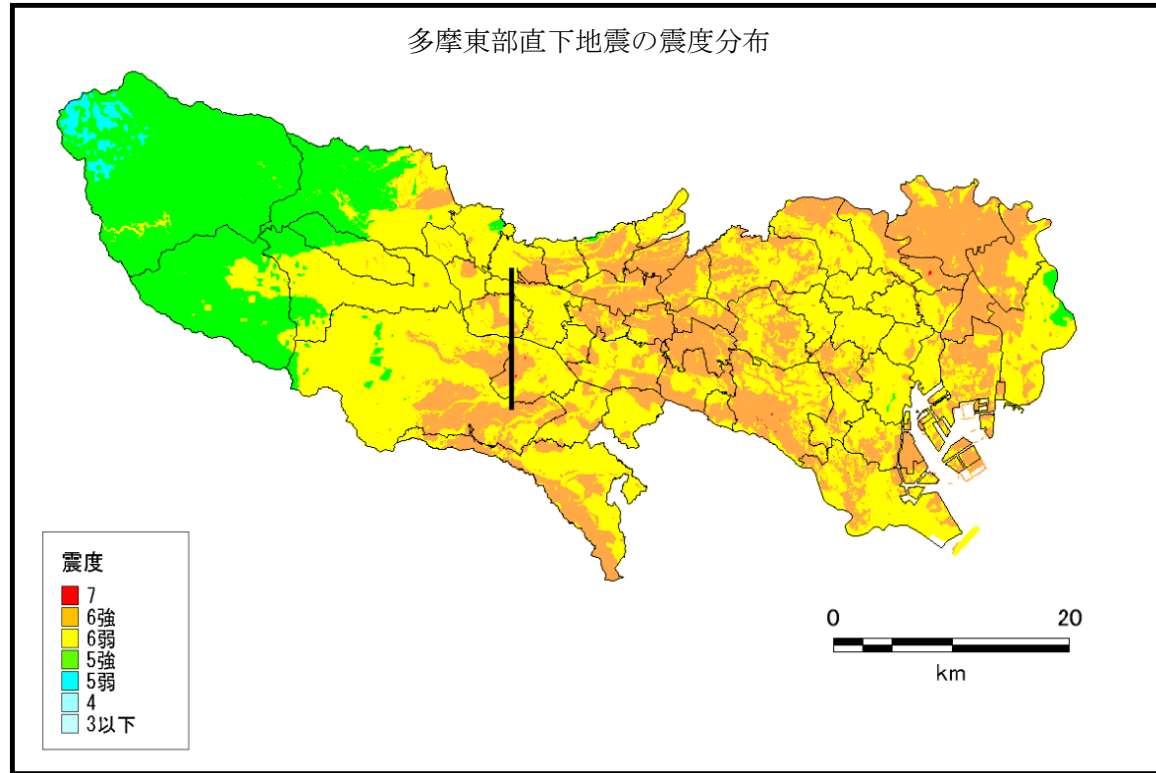


1. 想定地震の変更

東京都が、過去10年間の様々な変化や最新の科学的知見を踏まえ、「首都直下地震等による東京の被害想定」及び「南海トラフ巨大地震等による東京の被害想定」の見直しを行い、新たな被害想定を公表した。区では、最も大きな被害想定である「**多摩東部直下地震**」を**区の想定地震として、杉並区地域防災計画に反映する。**



2. 修正の視点

■国の動向

- ・災害対策基本法 ⇒ 令和3年5月改正
- ・防災基本計画 ⇒ 令和3年5月修正～令和5年5月修正
- ・福祉避難所の確保・運営ガイドライン ⇒ 令和3年5月修正
- ・避難行動要支援者の避難行動支援に関する取組指針 ⇒ 令和3年5月修正
- ・防災分野における個人情報の取扱いに関する指針 ⇒ 令和5年3月公表

■東京都の動向

- ・東京都地域防災計画震災編⇒ 令和5年修正
- ・首都直下地震等による東京の被害想定⇒ 令和4年公表

■杉並区の動向

- ・杉並区基本構想(令和4年度～)
- ・杉並区総合計画(令和4～12年度)・杉並区実行計画(令和4～6年度)
- ・杉並区地域強靱化計画(令和3年)
- ・杉並区まちづくり基本方針(令和5年)
- ・杉並区空家等対策計画(令和5年) 等

3. 主要修正項目

No	主要修正項目(大分類)	対応する施策(中分類)
1	地域防災計画の想定地震の変更	
2	災害時要配慮者の生活環境の充実	災害時要配慮者の容態に応じた避難先の提供
		災害時要配慮者の支援体制の拡充
		災害時の歯科保健活動の強化
3	帰宅困難者対策の推進	帰宅困難者対策の取組周知
		施設利用者等の滞在環境の強化
		帰宅困難者の滞在環境の確保
		民間一時滞在施設の支援
		外国人滞留者への情報提供
4	マンション防災の強化	エレベーター停止対策の推進
		救助体制の整備
		マンション居住者への啓発
5	防災拠点の運用力の向上	広域避難場所における滞在環境の整備
		災害時緊急離着陸場候補地における実効性の確保
		災害時におけるオープンスペースの運用
6	建物被害による二次被害の防止	応急危険度判定体制の強化
		二次被害防止の周知
7	飲料水や物資の供給体制の強化	給水環境の多様化
		物資輸送環境の充実
8	その他防災体制の充実	遠隔地避難者への支援
		揺れから生じる建物被害の軽減
		避難所の自然的発生対策
		液状化対策の強化
		停電対策の推進
		防犯・犯罪体制の強化
		自助による避難先の充実
		防災まちづくりの推進
		ICT・デジタル環境の整備
		人命の救助活動の効率化
復興まちづくりの推進		